

旅行業者を招いて奥越観光をPR

大野・勝山地区広域行政事務組合と奥越広域観光推進連絡協議会は九月三・四日、県外の旅行業者を招いて奥越観光の魅力をPRしました。

招待されたのは、関西・中京方面の旅行会社の十人です。

初日は和泉村を見学してから大野入り。宝慶寺や歴史民俗資料館などを見て、六呂師に宿泊。翌日は朝市を見物後、勝山市を訪ねました。

関係者は、これを機会に観光客の誘致にはずみをと、期待を寄せています。



ビーチバレーボールに歓声

富田公民館の高齢者教室「高砂学級」では、健康づくりに役立てようとビーチバレーボール教室を始めました。

ビーチバレーは、バレーボールと同じような球技ですが、独特の柔らかいボールを使い、コートもひと回り小さくなっています。お年寄りにも無理がなくてなじみやすいということで、愛好者が増えています。

「ボールが思うように飛んでくれないませんが、なかなか楽しいです」と、参加者の声も上々です。



独居老人宅の畳を修繕奉仕

敬老の日を前に大野畳商工業組合（島田俊一組合長、十六人）は九月二日、独り暮らしのお年寄り宅の畳を修繕しました。

組合員たちは希望のあった七人の家から三十五枚の畳を有終会館体育館に集めると、汗だくになりながら表替えなどをしました。半日ばかりで見違えるようにきれいになった畳は、再び各家に届けられ、お年寄りは大喜びでした。



間もなく“人生80年時代”

●●● 高齢化社会を考えよう ●●●

日本人の平均寿命は大幅に伸び、今や世界有数の長寿国となりました。“人生80年時代”を迎えて、長い老後をどう生きるか——私たち1人ひとりが真剣に取り組まなければならない問題です。9月15日は「敬老の日」。この機会に高齢化社会について考えてみましょう。

4人に1人がお年寄りに

厚生省はこのほど、日本の将来人口推計を発表しました。

それによると①総人口は昭和88年（2013年）に1億3,625万人となりピークに達する②65歳以上のお年寄り（2020年）に3,189万人となり全人口の23.5%を占める——などが明らかにされました。

平均寿命は、今後さらに急ピッチで延びることが予測されています。そして、21年後の昭和82年には65歳以上の人口が初めて14歳以下の子供の人口を上回るとしています。



4人に1人がお年寄りという高齢化社会が、すぐそこまで近づいているのです。

当市の人口構成の推移（表）を見てみましょう。

若年層の市外流出や出生率の低下などもあり、国よりも速いペー

スで高齢化が進んでいます。14歳以下の子供人口の減少と生産年齢人口の停滞、そして老年人口の増加がはっきりと読み取れます。

高齢化社会——それは若いあなたにとっても決して他人事ではないのです。

よき老後とは？

よき老後とは——。「健康で暮らしに困らなくて、グチを言わなくてすむ生きがいのある生活が送れること」と、だれもが口をそろえるでしょう。

衣・食・住だけでなく、医・職・生きがいが保証された暮らしこそよき老後ということになります。経済面での安定と健康で丈夫な体そして生きがい——お年寄りが自立するためには、この3つが不可欠です。

きめ細かな行政サービスと地域社会の連帯、さらにはお年寄り自身の「積極的に生きようとする意欲と自覚」などが一層望まれています。よき老後とは、生きがいは、についてみんなで考えたいものです。

スマイル

「高齢人口激増」

敬老の日を重老の日と改めたい

—— ××辞典

当市の人口構成の推移

	年少人口	生産年齢人口	老年人口
46年	0～14歳 23.1%	15～64歳 66.8%	65歳～ 10.1%
50年	22.0%	67.0%	11.0%
55年	20.7%	66.9%	12.4%
61年	20.3%	65.8%	13.9%

※毎年1月1日現在の住民基本台帳による調べ



あすの奥越をつくる

シンポジウム

「第2回あすの奥越をつくるシンポジウム」が、次のとおり開かれます。

今回は奥越2市1村の観光に焦点を当て、新しい地域づくりの具体策を見い出そうというものです。どなたでも、ご参加ください。

〈日時〉 9月27日(土) 午後1時～4時40分

〈場所〉 市民会館

〈内容〉 提言「わがまちのチャームポイント」 シンポジウム「すみたい奥越、来たるまち」

芸能部門の出演者を募集

今年の文化祭は11月1日～3日の3日間、市民会館・有終会館を主会場にして開かれます。

踊り・民謡・演奏など芸能部門の出演申し込みは9月25日(木)までです。

詳しいことは、市教育委員会社会教育課(66-1111内線504)へ。

県政バス「日曜日号」

県政バス「日曜日号」が次のとおり実施されます。

〈期日〉 10月19日(日)

〈コース〉 越前大野駅前(午前8時55分)～相木邸～陶芸館(昼食)～産業会館～博物館～大野駅前(午後5時)

〈対象〉 一般

〈持ち物〉 昼食・水筒・筆記用具

参加希望者は、住復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・出発日・出発地を書いて県庁県民相談室(〒910 福井市大手3丁目17-1)へどうぞ。

28日に「市民だより」

テレビ広報番組「市民だより」の2回目の放送は次のとおりです。

〈日時〉 9月28日(日) 午後3時30分～4時、FBC7チャンネル

〈内容〉 県下6市の産業特集(当市はオウレン栽培を紹介)

住所変更届はお早めに

国民年金を受けている人が、住所や金融機関を変えたときは「住所・支払機関変更届」を提出しなければなりません。この届け出を忘れると、支払通知書が前住所地に送られたり、以前の金融機関へ年金が振り込まれるなど、トラブルの原因となりますから速やかに提出してください。

手続きなど詳しいことは、市役所生活保健課年金係(66-1111内線266)へお尋ねください。

健康づくりの

レポートと標語を募集

福井県国民健康保険団体連合会では、健康づくりに関するレポートと標語を募集しています。

○レポート

〈内容〉 健康管理・増進のための実践例や考察など

〈規格〉 題名を明記し、400字詰め原稿用紙5枚程度にまとめる

○標語

〈内容〉 幅広く健康管理・増進に関するもの

〈規格〉 はがきに20字以内にまとめる。はがき1枚に1作品

応募作品には住所・氏名・年齢・性別を明記して、福井県国民健康保険団体連合会(〒910 福井市大手3丁目11-17、福井県民会館内)または市役所生活保健課国保係(保健センター)へ送ってください。締め切りは11月30日です。

社会福祉大会に参加を

「みんなで築こう福祉のまち」をテーマに、次のとおり「社会福祉大会」が開かれます。

式典・シンポジウム・記念講演(講師は俳優の牟田悌三氏)などのほか、チャリティーバザーや展示会もあります。

〈日時〉 9月21日(日) 午前9時30分～午後4時

〈場所〉 市民会館

統計調査にご協力を

通商産業省では、10月1日現在で「商業統計調査(飲食店)」「商業実態基本調査」を実施します。

商業統計調査は、飲食店を営んでいるすべての商店が対象となります。商業実態基本調査は、卸売業・小売業を営む企業のうち、通商産業大臣が指定した企業が対象です。

これらの調査結果は、国や県・市で商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進める資料として活用されます。

調査票に記入された内容は、厳重に秘密が守られますので、ご協力ください。

市内の交通事故状況

件数内訳	61年 8月末	60年 8月末	増減	
総件数	227	212	+15	
人身事故	件数	116	120	-4
	死者	3	5	-2
	傷者	157	153	+4
物損事故	111	92	+19	

市民カレンダー

9月25日～10月9日

25(木)	胃ガン検診 法律相談 婦人悩みごと相談	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～16.00	保健センター 市役所 有終会館	<p>無料登記・法律相談</p> <p>福井県司法書士会と土地家屋調査士会では、次のとおり「無料登記・法律相談」を行います。</p> <p>土地や建物と、これに関係したさまざまな問題について、会員が相談に応じます。お気軽にご利用ください。</p> <p>〈日時〉10月1日(水) 午前10時～午後4時</p> <p>〈場所〉大野公民館</p>
26(金)	子宮ガン検診 高齢者職業相談	13.00～14.00 13.00～16.00	保健センター 上庄公民館	
27(土)	あすの奥越をつくるシンポジウム 市民大学講座	13.00～16.40 14.00～16.00	市民会館 図書館	
28(日)	ガソリンスタンド当番 市民エスキーツennis 市民ウォークラリー	大油屋(神明)・酒井(中津川)・大建 8.30～17.00 8.30～	勤労者体育センター 吉野公園(駅東)	
29(月)	市民大学講座	19.00～20.30	職業訓練センター	
30(火)				
1(水) 法の日	結婚相談 無料登記・法律相談 愛育会検診	10.00～15.00 10.00～16.00 13.30～14.30	有終会館 大野公民館 下庄公民館	<p>秋の荒島岳市民登山</p> <p>郷土の秀峰・荒島岳に登ってみませんか。</p> <p>〈期日〉10月12日(日)</p> <p>〈行き先〉荒島岳(1,524m)</p> <p>〈対象〉一般市民</p> <p>〈持ち物〉昼食・水筒・雨具・防寒具・ゴミ袋など</p> <p>〈申し込み〉10月9日(木)までに市教委体育課(66-1111内線503)へ</p>
2(木)	心配ごと相談 婦人悩みごと相談 健康診査	9.00～12.00 13.00～16.00 13.30～15.00	市役所 有終会館 保健センター	
3(金)	高齢者職業相談	13.00～16.00	大野公民館	
4(土) 里親デー	市民大学講座	14.00～16.00	図書館	
5(日)	第6回奥越マラソン	8.30～	市民グラウンド	
6(月)	税務相談 市民大学講座	10.00～16.00 19.00～20.30	商工会議所 職業訓練センター	
7(火)	胃ガン検診 献血 健康相談	9.00～11.00 10.00～15.00 10.00～15.00	保健センター 北電大野電力所 保健センター	
8(水) 寒 霧	胃ガン検診 結婚相談 子宮ガン検診	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～14.00	保健センター 有終会館 保健センター	
9(木) 万国郵便 連合記念日	心配ごと相談 婦人悩みごと相談 健康診査	9.00～12.00 13.00～16.00 13.30～15.00	市役所 有終会館 保健センター	

発行 福井県大野市 編集

国鉄バスの存続がピンチに

国鉄中部地方自動車局は、今年10月をめどに赤字のバス路線廃止を市に申し入れています。

国鉄大野自動車営業所の管内には、大野線(大野三番～美濃白鳥方面)友兼線など4路線がありますが、合理化のため全面撤退したいとの意向を関係機関に伝えています。

市では、市議会や沿線住民の

みなさんと一致協力して存続運動を展開しています。

しかし、モーターゼーションの進展によって国鉄バスの利用者は激減しているうえ、来年の国鉄分割・民営化とも関連して、厳しい情勢にあります。

市では、引き続き沿線住民のみなさんと協議を重ねて対応策を考えていきたい思います。



企画広報課(電話 076-1111) 印刷 松浦印刷